

採卵前々日～当日の流れ

《採卵前々日の夜》

21:00～23:30頃 hCG注射（または点鼻薬）があります

《採卵前日》

通常、ご来院の予定はありません。特に制限はありませんが飲酒は控えましょう

《採卵当日》

夫

採卵当日、採精容器に用手的に採精してください

妻

麻酔を使用しますので、**採卵当日午前0時より絶食**です。

(水、お茶、スポーツドリンクのみ**朝6時までOK**)

(常用薬がある方は事前に医師または看護師にご相談ください)

- * ネイルアートをされている方は必ず落とし、爪が長い方は短くお切りください。
(手も足も)

採卵中や採卵後の顔色や爪色もからだの状態を把握するための大切な指標となります。採卵中に指先で血中酸素濃度を測定しますが、ネイルをされていると測定できませんので、必ず手足全ての指のネイルを落としてください。

- * お化粧はしないでください。
(無色の日焼け止めや無色のリップクリームは可です。**色つきは×**)
(帰宅時はお化粧をしても構いません。必要な方はメイク道具をお持ちください。)
- * 採卵時はコンタクトレンズを外していただきますので、メガネで来院されるか、ケア用品をお持ちください。
- * 採卵時間から逆算して2日前にhCG注射しているため、来院時間に遅れないようご注意ください。また、渋滞を避けるため、自家用車ではなく公共交通機関をご利用ください。特に遠方よりお越しの方は時間に余裕を持ってお越しください。
- * 麻酔を使用するので帰宅時に運転はできません。車、バイク、自転車での来院しないようお願いします。
- * 採卵日の来院時間は7:40～9:30までの間で指定させていただきます。
好きな時間は選べません。また、来院からご帰宅までの目安は4時間前後となります。
- * 安静室には奥様以外入れないため、付き添いはできません。
お迎えの方は退院診察の時間に合わせてご来院ください。時間の目安は当日スタッフにご確認ください。
- * 普段お子様連れで通院されている方であっても、採卵日はお子様連れでの来院はできませんのでご了承ください

持ち物

- 体外受精同意書、手術承諾書、タイムラプス同意書（計5枚）
事前にお預かりできなかった場合
 - I V Fスケジュール表
 - 診察券、健康保険証
 - 採精容器（採精時間、ご夫婦のお名前を記入してください）
 - 採卵後に着用するための生理用ショーツ 1枚
 - 生理用ナプキン（夜用サイズ） 3枚程度
 - 髪の毛の長い方は まとめるヘアゴム
 - コンタクトレンズの方は ケア用品、保存ケース、メガネケース
- ※ 病室は狭いので、お荷物は最小限でお願いします
盗難、紛失を防ぐため、高価なバッグ、装飾品などの持ち込みはご遠慮ください

<来院～採卵まで>

- ① 指定された時間に来院し、4階受付にお声をかけてください
 - ・診察券、I V Fスケジュール表、同意書（事前に提出されていない方）、採精容器を提出してください
 - ・院内の採精室をご利用の場合はスタッフにお伝えください
（採精室は午前8：00～、採卵の順番でご案内します）
- ② 血圧、体重、体温を測定します
- ③ 安静室にご案内します
- ④ 手術着に着替えます

- ・ブラジャーは外しますがタンクトップやキャミソールは着用のままで構いません
- ・袖があるもの、カップつきインナーは着用できません
- ・靴下も着用できます
- ・コンタクトレンズ、義歯を外してください



- ⑤ 排尿をすませて、ベッドでお休みください
- ⑥ 看護師より問診があり、採血、点滴を行います（点滴をしない場合もあります）

採血：貧血などの体の状態を確認するため

点滴：水分補給のため

（採卵後に痛み止めの点滴や感染予防の為に抗生物質を点滴する場合があります）

- ⑦ 採卵後に着用するショーツ、ナプキン1枚を看護師にお預けください
- ⑧ このまま採卵までお待ちいただきます

<手術室入室～採卵終了まで>

- ⑨ 手術室に移動後、採卵を担当する培養士よりお名前、生年月日の確認や当日使用する精子について、媒精方法（受精の方法）の確認があります
（媒精方法のご希望がある方は必ずお伝えください）
- ⑩ 血中酸素濃度や血圧を測定するモニターをつけます
- ⑪ 準備が整ったら採卵します
 - ・全身麻酔（静脈麻酔+吸入麻酔）の場合は眠っている間に採卵します
 - ・尿の管を使って膀胱を空にします
 - ・腔内を生理食塩水で洗浄して採卵します（局所麻酔の場合 腔内に局所麻酔をします）
 - ・医師が卵胞液を吸引し、培養士が顕微鏡で卵胞液の中の卵子を探します
 - ・全ての卵胞液を吸引したら終了です
 - ・止血のためのガーゼを腔内にいれ、尿の管を使って血尿がないか確認します
 - ・採卵時間の目安は約15分です（個人差があります）

<採卵終了後～会計まで>

- ⑫ 安静室に戻ってお休みください

安静時間の目安

全身麻酔：採卵終了後2時間

局所麻酔：採卵終了後1時間

※採卵後の状態によっては安静時間が長くなる場合もあります
安静時間が経過するまで飲食は控えてください

- ⑬ 安静時間が経過してから、看護師が付き添いながらトイレまで歩いてみます
(安静時間内でも尿意がある方は看護師にお知らせください)

※ 尿がスムーズにでるか、違和感がないか、出血はないか、ご確認ください

- ⑭ 状態に問題がなければ、お飲み物をお出しします (ここからは飲食可能です)
私服に着替えて5階へ移動します
- ⑮ 内診室にて止血のガーゼを抜き、出血の確認、消毒をします
- ⑯ 診察室にて医師から採卵の数、状態、精子の状態、今後の予定、処方する薬について説明があります
- ⑰ 注射の指示がある方は処置室にて注射をお受けください
- ⑱ 会計後にご帰宅ください

< 帰宅後の注意事項 >

- ・薬が処方されますので医師の指示通り使用してください
- ・薬の飲み方、使い方などご不明な点は看護師にお尋ねください
- ・帰宅後は無理をしないようお過ごしください
- ・状況によっては眠気や痛みが残ったり、体調がすぐれないこともありますので、採卵後にお仕事に行くことはおすすめしません
- ・麻酔を使用したため、車、バイク、自転車の運転はしないでください
- ・採卵当日は入浴しないでシャワーのみにしてください
- ・食事の制限はありませんが、飲酒は控えましょう
- ・異常な腹痛、多量の出血、尿がでない、血尿の場合はすぐに受診してください
- ・翌日からは通常の日常生活を送っていただいて結構です
(卵巣が腫れていることもあるので、腰を激しくひねる運動は避けてください)

当院の麻酔について

局所麻酔 : 腔内の採卵の針を刺す部分に表面麻酔 (薬品名: キシロカイン) のスプレー
または局所麻酔の注射をします
痛み止めの坐薬 (薬品名: インテバン) も併用します
意識はあるので処置をされている感覚は分かります

静脈麻酔 : 全身麻酔の一種です。
静脈に麻酔薬 (薬品名: プロポフォール) を注入して眠った状態になります
効果は短時間で目覚めの早い麻酔薬です

吸入麻酔 : 笑気ガスを酸素と共に吸入します (酸素マスク使用)
静脈麻酔と併用して鎮静効果を高めます

緩和麻酔 : 局所麻酔と吸入麻酔を併用します